

## 御支援へのお礼

謹啓 新緑の候、皆様におかれましてはご健勝のことと拝察いたします。

昨年(2011年)の3月11日発生の大震災・原発事故の対応に無我夢中で向き合ってから、既に1年が経ってしまいました。

この原発事故は天災ではなく人災でありますから、その責任を国や東電に強く申してきたところです。

飯舘村ではこの未曾有の被災を乗り越えるため「村民一人ひとりの復興」を柱とした「までのいな復興計画」をつくりあげました。

先般、この復興計画を実行性のある内容とするため「復興計画推進委員会」を設置し、村民の一人ひとりの復興のための青写真を描きはじめています。

また、村として、この難局に当たっていろいろの提案・提言を行い、国に多くのことを実現させてきたところです。

避難している村民の心に寄り添った心のケアや健康の検査や検診、村民の不安を解消すべく課題は山積みですが、この難局にしっかりと向き合い、村民の暮らしや故郷を守っていく覚悟です。

この被災をうけたことで「飯舘村のまでのい」が図らずとも全国の多くの方々の認知されることとなり、あたたかい励ましのお言葉、力強いご声援、そして数々の物資及び催事等の御支援をいただきました。とてもありがたいことです。村民を代表し心から感謝とお礼を申し上げます。

皆様のあたたかいご支援により、村民同士が相手やまわりに心を寄せ、力を合わせあうことで、1日も早く元に近い暮らしができ、復興の源になるものと確信しています。

貴方様のあたたかいご支援に参上して、お礼を申しあげべきところ誠に失礼ではございますが、この書面によりお礼とさせていただきます。

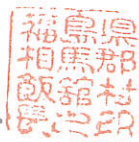
皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

ありがとうございました。

平成24年5月

福島県相馬郡飯舘村長

菅野典雄



飯舘村社会福祉協議会

小山 茂

